

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 復興事業について	大震災以来6年の歳月が流れようとしており、本
	町の復興計画も後半から終盤に入ってきています。
	本町は被災地の中で最大の被害を受けましたが、
	海外からの支援もあり、また、全国民の血税を頂き
	ながら着実に復興の歩みを進めている中で、次の点
	を伺います。
	(1) 現在までの復興交付金事業の総額は。
	(2) 今後の復興事業費と交付額の予測は。
	(3) 震災前の財政状況と現在、そして今後の財政
	状況の予測は。
2 生活再建について	(質問の相手：町長・担当課長)
	自立再建や災害公営住宅の入居が進み、生活再建
	が加速していますが、未だ生活再建の見通しが立た
	ない被災者もいます。住居の再建が生活の再建であ
	るとの観点から次の点を伺います。
	(1) 仮設住宅及びみなし仮設住宅の最新の入居状
	況を示してください。
	(2) 昨年末時点で、数十名の生活再建未定者がい
	ると思うが、その後どのような対応をしました
	か。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 学校教育について	(3) 本県の被災者の中で県外へ避難し連絡を取れない人がいると聞きますが、本町では何人いますか。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	最大の懸案事項であった小中学校の移転建設の見通しが立ったこと、関係者のご努力に敬意を表します。未来の郷土は子どもたちが創り上げていくものであり、学校教育は町づくりの核とする考えに大いに共感するものであります。平成 30 年度から小中一貫教育がスタートし、その後新校舎建設に向かう状況で次の点を伺います。
	(1) 小中一貫校への理解は十分進みましたか。
	(2) 現小中学校の校舎、体育館、プールの今後の活用は。
	(3) 学力の向上と共に体力の向上も生きる力の醸成には重要です。本町の子どもたちの現状を伺います。
	(質問の相手：町長・教育長・担当課長)